

「クレジット・ガイダンス」とは、CICが保有する信用情報を分析のうえ算出した「指数」とその「算出理由」を提供するサービスです。信用情報の開示をお申し込みの際にクレジット・ガイダンスをご希望された場合、信用情報とあわせて回答いたします。

クレジット・ガイダンス回答例

- A【指数】**
お客様のクレジット取引実績に基づき算出した「信用状態」を表す指標です。（「200～800」の3桁の数値）
- B【算出理由】**
指数の算出に影響を与えた理由を**最大4つ**回答します。

クレジット・ガイダンス

【指数】 **640**

【算出理由】

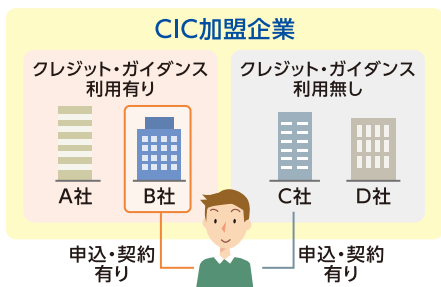
- 未入金がないため、指数にプラスの影響を与えています。
- 残債額の合計が、指数にプラスの影響を与えています。
- クレジット契約数が、指数にマイナスの影響を与えています。
- 極度額（クレジットカード等）に対する残債額の割合が、指数にプラスの影響を与えています。

クレジット・ガイダンスとは クレジット・ガイダンスの特徴をQA形式でご説明します。

Q1. 指数はどんな場面で利用されるの？

A1. 情報の提供先・利用目的を限定します。

お客様がお申込みをした当社加盟のクレジット会社等による「与信審査」にのみ利用されます。



B社の審査においてのみ、指数・算出理由を提供します

Q2. 指数の算出には性別・年齢・年収・職歴・学歴・家族構成といった属性情報も関係するの？

A2. 指数の算出には性別や年齢、年収などの属性情報は一切関係しません。

指数の算出には、「取引事実（お客様の契約内容、お支払いの状況、入金状況等）」のみが使われます。



Q3. 指数・算出理由を自分以外の人に 見られないように、コントロールできないの？

A3. クレジット会社等への指数・算出理由の提供を 停止（または停止解除）することができます。

指数・算出理由の提供を停止（または停止解除）する手続きは、インターネットもしくは郵送にて行うことが可能です。

※提供停止（または停止解除）手続きに係る手数料は無料です。

Q4. 指数は必ず算出されるの？

A4. 指数は条件によって算出できないことがあります。

指数が算出できないケース

①CICに登録されているクレジット契約が締結から6カ月未満の場合

②CICに登録されているクレジット契約が、「返済状況：異動」である契約のみの場合

③CICに登録されている電話番号などのお客様情報が最新化されていない場合、など

その場合、開示報告書上はクレジット・ガイダンスのページに「指数が算出できませんでした」と記載されます。

Q5. 算出理由ってなに？

A5. 指数算出に大きく影響を与えている取引事実です。



- 【算出理由事例1】 支払いの遅れが、指数に**マイナスの影響**を与えています。
【算出理由事例2】 未入金がないため、指数に**プラスの影響**を与えています。

Q6. 指数で何がわかるの？

A6. 指数はご自身の信用状態を表す指標です。

指数は「200～800」の範囲で算出され、その分布状態は右記の棒グラフに示されています。

